

愛ワゴン

石垣市立富野小中学校 宜野座 愛子

石垣市臨時校長研修会から

《教育長講話》

- ・全国学力調査結果の公表をうけて、各学校の取り組みに感謝・お礼。
- ・小学校は60年ぶりに上位。
- ・ある中学校のテスト風景から、テストの意義・心構えをしっかりと・・・
- ・文・武・芸に秀でた人材育成・・・冠鷲プロジェクトの徹底
- ・学びの習慣・・・遊び心で学ぶ、楽しみながら学ぶ 家読(うちどく)の奨励



1 石垣市の教育行政

(1) 発達支援システムの構築に向けて

- ①乳幼児期(0歳～5歳) ②義務教育(小中学校) ③義務教育終了から就業まで
- (2) ①今後の幼稚園教育について ②子ども子育て新制度に向けて(3カ年幼稚園・認定こども園)

2 石垣市教育委員会の施策

- (1) 小・中学校の取り組みに期待すること・・・石垣市の将来を担う人材育成
- (2) 児童・生徒・教員支援の方策

- ①小・中学生派遣事業 ②教員派遣事業 ③支援員派遣事業(特別支援教育支援員・学校教育支援員・ICT教育支援員)

学力向上との相関関係がある児童生徒像 学校像 (国立教育政策研究所 樺山俊郎調査官)

○正答率が高い児童・生徒像

- ・自分で計画を立て、宿題をする(予習・復習)
- ・読書が好き、普段から読書をする(読み聞かせ)
- ・家の人と学校での出来事について話しをする
- ・朝食を毎日食べる、同じくらいの時刻に寝る・起きる
- ・新聞やテレビのニュースなどに関心がある
- ・物事を最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・自分には良いところがあると思っている
- ・学校のきまり、規則を守っている

○正答率の高い学校像

- ・熱意をもって勉強している
- ・授業中の私語が少なく、落ち着いている
- ・礼儀正しい



○どのような職業に就こうが、どこで生活しようが学力(知恵)を付けることは必要なこと。

○行事成功のために燃えた団結や連帯意識を授業につなげる教師。

○校内研で全員で議論し課題を共有する。授業者任せにしない、指導要領は基本。

○教師・学び続ける意欲・姿勢が大切。

○教えるところは教え、考えさせるところは考えさせる・・・訓練するところは訓練する。鍛える事が重要メリハリのある授業が大切